

お使いになる前の準備 (氷をつくる/停止する)

■アイスディスペンサーをご使用前に自動製氷機で氷をつくってください。氷をつくる時は、自動製氷機が運転状態になっているかご確認ください。
「製氷」ランプが点灯しているときは、給水タンクに水が入っていれば自動で氷をつくれます。

自動製氷中は「製氷」ランプが点灯。



自動製氷を停止
したいとき

「製氷」ボタンを押して「製氷」ランプを消灯させる。



自動製氷を再開
したいとき

自動製氷を再開するときは「製氷」ボタンを押す。



ご注意

●アイスバンクには、自動製氷機でつくった氷以外はいれない。故障の原因になります。
(冷凍食品・市販の氷・別の製氷皿でつくった氷などを絶対に入れない。)



お知らせ

●自動製氷機が停止中であっても、アイスバンクに氷があれば、アイスディスペンサーは使用できます。
●出荷時は、自動製氷機を運転状態に設定しています。
●冬期など長期間使用しない場合は、自動製氷機を停止してください。また、アイスバンク内の氷や給水タンクの水を出して、よく洗い、乾かしてから所定の位置に戻してください。特に浄水フィルターは湿ったまま保管するとカビが生える場合がありますので、十分に乾燥させてから保管してください。 → P.26,27

■製氷時間と製氷能力

運転状態	1回の製氷時間 (1回:8個)	状態	アイスバンクの氷の収納量
通常運転	約110分~140分	通常状態	約120個
急速製氷	約70分~90分	氷をたいらに ならした状態	約170個

■次のようなときは、氷ができるまで時間が長くなります。

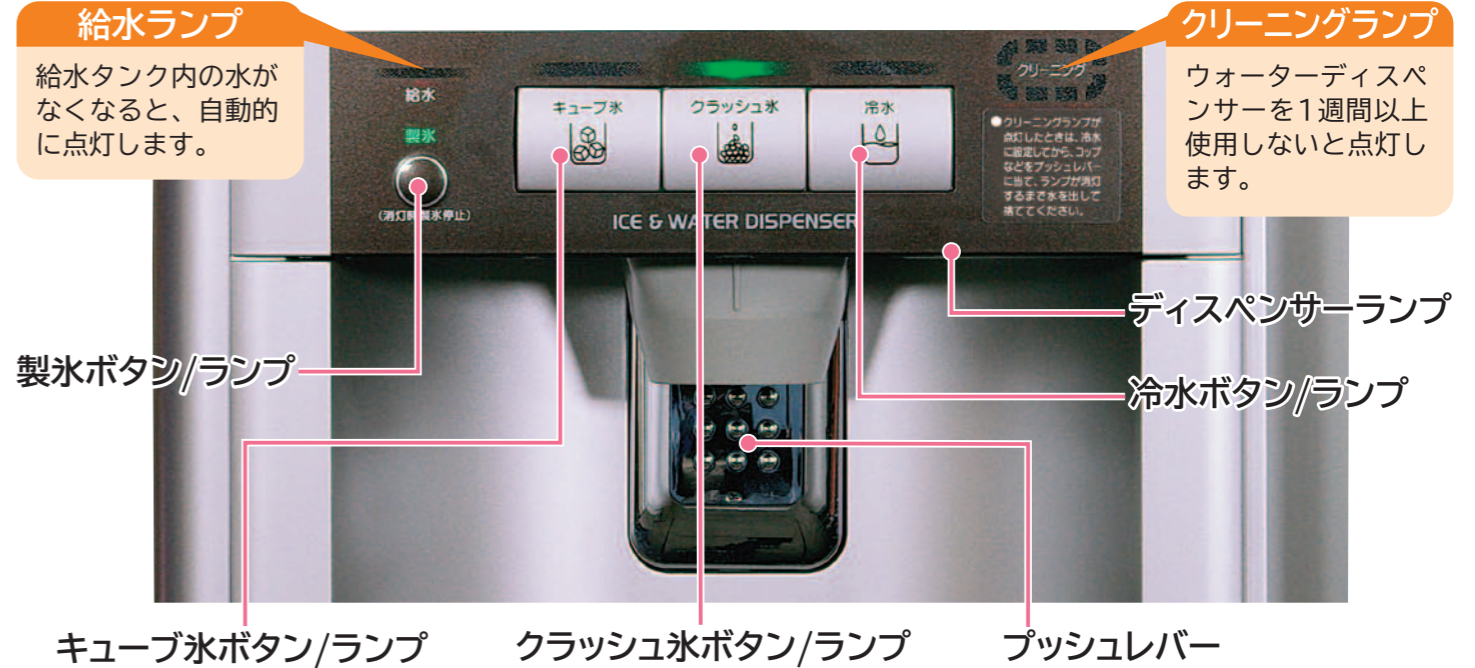
- 初めてお使いのとき (24時間以上かかることがあります)
- ドアの開け閉めが多いとき
- 停電があったとき
- 冷蔵庫に大量の食品を一度に入れたとき
- 冬場など周りの温度が低いとき

日立冷凍冷蔵庫

アイス&ウォーターディスペンサーカンタンご使用ガイド

→ P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

各部のなまえ



給水のしかた

給水タンクの水がなくなると、自動的に「給水」ランプが点灯します。このときは、給水タンクに水を補給してください。

ふだん給水するときは

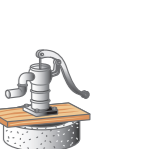
給水タンクの給水カバーボタンを押し、給水カバーを開け、「満水」線まで水を入れる。(給水タンクの容量は約4Lです。)
※給水タンクを取りはずして給水することもできますが、給水タンクが満水時には約4kgとなりますので、両手で持って運んでください。 → P.26

ご注意

- 万一、水をこぼしてしまった場合は、冷蔵庫内に水が侵入して故障の原因になりますので、すぐにふき取ってください。
- 給水タンクの給水カバーは、ゴミの侵入を防ぐため必ず閉めてください。

お願い

- 水道水でのご使用をおすすめします。
- 給水タンクの水は1週間に1回は入れ換えてください。
- ミネラル成分の多い水でつくった氷を水に入れると、白い浮遊物(ミネラル成分)ができることがあります。害はありません。これらの水は、雑菌が繁殖しやすくなるため、3日に1回以上の頻度を目安に給水タンクを洗ってください。



これらの水は、雑菌が繁殖しやすくなるため、こまめにタンクを洗ってください。



故障や、変形、氷がつかないなどの原因になります。

使いかた (アイスディスペンサー)

■アイスディスペンサーは、コップなどでプッシュレバーを押すだけで「キューブ氷」または「クラッシュ氷」を取り出すことができます。初めてお使いのときは、最初のコップ約1杯の水はすててください。

キューブ氷の出しかた

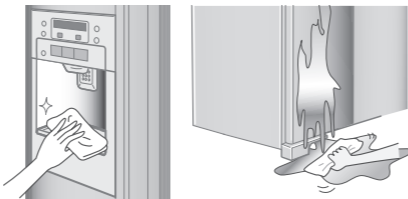
- 1 「キューブ氷」ボタンを押す。
ランプ点灯
押す
- 2 コップを「プッシュレバー」に押し付け、氷を出す。(ディスペンサーランプが点灯します。)
氷が飛び散らないようコップの位置は氷/水出口まで持ち上げて
- 3 「プッシュレバー」からコップを離し、氷が出なくなったことを確認し、コップを手前に移動する。
氷が出なくなるまで動かさない

クラッシュ氷の出しかた

- 1 「クラッシュ氷」ボタンを押す。
ランプ点灯
押す
- 2 コップを「プッシュレバー」に押し付け、氷を出す。(ディスペンサーランプが点灯します。)
氷が飛び散らないようコップの位置は氷/水出口まで持ち上げて
- 3 「プッシュレバー」からコップを離し、氷が出なくなったことを確認し、コップを手前に移動する。
氷が出なくなるまで動かさない

お願い

- ドアを開け閉めするときに床に氷がこぼれる場合がありますので、「水受け皿」にたまった水や氷は、乾いた布でふき取るか、「水受け皿」をはずしてすててください。また「水受け皿」をはずした場合は、ブース内の水分や汚れもふき取ってください。(気になる場合は市販のキッチンマットを冷蔵庫の下に敷いてください。) → P.26
- アイスバンクに氷が入っているのに、アイスディスペンサーから氷が出ないときは、貯まった氷同士がくっついている場合があります。そのときは、冷蔵庫からアイスバンクをはずして氷をすててください。(アイスバンクの刃部には触れない) → P.27
- コップが小さいと氷が出るときに、周囲に飛び散ることがありますので、大きめのコップを使用してください。



お知らせ

- アイスディスペンサーは、プッシュレバーを押している時間が一定秒数を超えると、一旦停止し、氷が出なくなります。(キューブ氷とクラッシュ氷で時間が異なります) このとき、「ディスペンサーランプ」が点滅して停止をお知らせします。さらに氷を出したいときは、プッシュレバーからコップを離し、再度プッシュレバーを押すと氷が出ます。
- 下記のようなときは、アイスディスペンサーの機能を一時停止します。この間にプッシュレバーを押すと「ディスペンサーランプ」が点滅して停止状態をお知らせします。
 - ・約3分以上アイスディスペンサーをお使いになったとき。(電気部品の保護のため約30分間機能を停止します。)
 - ・使いはじめなど冷凍室が冷えていないとき、または庫内の温度が一時的に上昇したとき。(庫内が十分に冷え、氷ができるまでお待ちください。)
- 氷の種類を切り替えた後、切り替え前の氷が混じることがあります。
- 氷がコップなどに満杯になったまま、プッシュレバーを押し続けないように注意してください。氷/水出口の中に氷がたまり、つまる原因になります。 → P.28

使いかた (ウォーターディスペンサー)

■ウォーターディスペンサーは、コップなどでプッシュレバーを押すだけで「冷水」を出すことができます。初めてお使いのときは、最初のコップ約1杯の水はすててください。

- 1 「給水」ランプが点灯していないか確認する。
点灯しているときは、給水タンクに水を入れる → P.19
- 2 「冷水」ボタンを押す。
ランプ点灯
押す
- 3 コップを「プッシュレバー」に押し付け、水を出す。(ディスペンサーランプが点灯します。)
水が飛び散らないようコップの位置は氷/水出口まで持ち上げて
- 4 「プッシュレバー」からコップを離し、水が出なくなったことを確認し、コップを手前に移動する。
水が出なくなるまで動かさない

お願い

- ドアを開け閉めするときに床に水がこぼれる場合がありますので、「水受け皿」にたまった水は、乾いた布でふき取るか、「水受け皿」をはずしてすててください。また「水受け皿」をはずした場合は、ブース内の水分や汚れもふき取ってください。(気になる場合は市販のキッチンマットを冷蔵庫の下に敷いてください。) → P.26

お知らせ

- ウォーターディスペンサーで使う水が十分に冷えるまで、通常は8~9時間が目安です。初めてお使いのときや、夏場など外気温の高いときには十分に冷えるまで**24時間以上**かかることがあります。
- 満水になったコップに給水し続けられないよう、ウォーターディスペンサーの連続使用時間が約30秒を超えると、一旦停止します。このとき、「ディスペンサーランプ」が点滅して停止をお知らせします。再度使用するときはコップをプッシュレバーから離すと使用できるようになります。
- 夏場、ウォーターディスペンサーの水がぬるく感じる場合があります。これは給水経路の水が温まっているせいです。→その場合はコップ半分の水はすててください。

■クリーニングランプ

ウォーターディスペンサーは1週間以上使用しないと、給水パイプ内の清掃のため「クリーニング」ランプが点灯します。このときは、「冷水」に設定してからコップなどをプッシュレバーに押し当て「クリーニング」ランプが消灯し、アラーム音が消えるまで水を出してすててください。(清掃中は、「クリーニング」ランプが回るように点灯します。清掃時間は約5秒です。)



ご注意

- 「クリーニング」ランプは、ディスペンサーの「冷水」ボタンを押したときに点灯します。「キューブ氷」「クラッシュ氷」ボタンを押すと、「クリーニング」ランプは消灯しますが、「冷水」ボタンを押すと再点灯します。